

愛媛県宇和島市高串方言における 身体感覚を表すオノマトペ

吉田秀一

はじめに

1. 調査対象地（位置、生業、交通、人口、戸数など）

愛媛県宇和島市は愛媛県の南部に位置し、四国西南部の中心地である。主幹産業は水産業、水産加工業、農業、商業である。JR宇和島駅は終着駅であり、国道56号で大洲・松山方面と結ばれている。人口は6万8千人である。

2. 調査年月日

1991年11月28日（木）11:50～13:00

3. 話者

河内屋茂尾（かわちやしげお）氏（大正11年3月1日生まれ・69歳）

女性、水産製造加工業

4. 調査者・調査場所

調査者＝吉田秀一

調査場所＝愛媛県宇和島市高串537 河内屋氏宅

5. 調査方法・調査時の様子

面接調査

近所の伊勢田春子氏（大正11年1月30日生まれ・69歳）も加わって下さった。

6. 記述上の注意事項

① [該当語なし] とは、調査例文に該当するオノマトペが当地域に存在しないことを意味する。

② アクセントについては、見出しのみに付した。（方言例文は、調査者の内省によるものも含んでいるため）

I 全身の感覚

1-1 快不快

セーセー

○汗をかいたが、風呂に入って～した。

◎アセ（オ） カイタケンド フロニ ハイッテ セーセー シタイ。

1-2 寒さ

ガタガタ

○寒くて寒くて～ふるえる。

◎サムーテ サムーテ ガクガク フルエライ。

ゾンゾン

○～するほど寒い。

◎ゾンゾン スルホド ヒヤイ。

○風邪でもひいたみたいだ。背中が～する。

◎カゼデモ ヒータンヤロー カ。ケンベキガ ソンゾン スライ。

○背中が～する。風邪でもひいているのだろうか。

◎ケンベキノ ホーガ ソンゾン スル オモータラ カゼデモ ヒキヨルンヤロー
カ。

1-3 熱さ

ホカホカ

○酒を飲んだら身体が暖まって～してきた。

◎サケオ ノンダラ カラダガ スクーナッテ ホカホカ シテキタイ。

ホコホコ

○卵酒を飲んだら身体が～してきた。

◎タマゴザケオ ノンダラ カラダガ ホコホコ シテキタイ。

II 皮膚の感覚

ヒリヒリ

○海水浴で日焼けして背中が～する。

◎カイスイヨクデ ヒヤケシテ セナカガ ヒリヒリ イトーナック。

ビトビト・ビタビタ・ニチャニチャ

○今日は暑い。汗で背中が～して気持ちが悪い。

◎キョーワ アツイ。アセデ セナカガ ビトビト シテ キモチガ ワルイ。

ビタビタ シテ キモチガ ワルイ。

ニチャニチャ シテ キモチガ ワルイ。

ムズムズ

○背中に何か入って～する。

◎セナカニ ナニカ ハイッテ ムズムズ スライ。

カサカサ

○空気が乾燥していて、肌が～する。

◎クーキガ カンソーシトッテ ハダガ カサカサ スライ。

ツルツル・スベスベ

○温泉に浸かって肌が～する。

◎オンセンニ ツカッテ ハダガ ツルツル スライ。
スベスベ スライ。

ヒリヒリ

○切り傷が〜痛い。

◎キリキズガ ヒリヒリ イタイ。

ズクズク

○ころんで強く打ったところが〜する。

◎コロンデ ツヨー ウッタ トコガ ズクズク スル。

※「アオズイテ イトーテ イケン。(青アザになって痛くていけない)」という
言い方を多くする。

ヒリヒリ

○擦り傷が〜痛い。

◎スリキズガ ヒリヒリ イタイ。

ヒラヒラ

○やけどしたところが〜する。

◎ヤケド シタ トコロガ ヒラヒラ スル。

ズクズク

○〜すると思ったら(できものが)腫れてきた。

◎ズクズク スルガ オモータラ ハレテキタイ。

ムズムズ

○しもやけがひどくなって〜痒くていけない。

◎シモヤケガ ヒドーナッテ ムズムズ カイーテ イケン。

III 頭部の感覚

3-1 頭

ゾクンゾクン・ズッキンズッキン・ズンズンズンズン・ガンガン

○熱があって頭の奥が〜する。

◎ネツガ アッテ アタマノ オクガ ゾクンゾクン スライ。

ズッキンズッキン スライ。

ズンズンズンズン スライ。

※「ガンガン シテ イトーテ イケン。」とも言う。

クラクラ

○熱で頭が〜する。

◎ネツデ アタマガ クラクラ スル。

※「ネツデ アタマガ ワレソーデ イタイ。」とも言う。

[該当語なし]

○二日酔いで頭が〜する。

3-2 顔面

ポーット

○恥ずかしくて顔が〜した。

◎ハズカシューテ カオガ ポーット シタ。

3-3 目

チカチカ・パシパシ

○テレビを見すぎて、目が〜する。

◎テレビオ ミスギテ メガ チカチカ スル。

パシパシ スル。

[該当語なし]

○煙で目が〜する。

※「ケムリデ メガ アケトカレン。(メガ シミル。)」という言い方をする。

コロコロ

○目にゴミが入って〜する。

◎メニ ゴミガ ハイッテ コロコロ スル。

3-4 耳

ガンガン・キンキン

○ああうるさい。耳がまだ〜する。

◎アー ウルサ ヤノー。ミミガ マダ ガンガン スライ。

キンキン スライ。

ジルジル

○耳の中が腫れて汁が出ているようだ。〜する。

◎ミミノ ナカガ ハレテ シルガ デヨル ミタイ。ジルジル スライ。

3-5 鼻

ムズムズ

○くしゃみが出そうで、鼻が〜する。

◎クシャミガ デソーデ ハナガ ムズムズ スライ。

[該当語なし]

○風邪をひいたようだ。鼻が〜する。

ツーント

○わさびを入れすぎて、鼻が〜する。

◎ワサビオ イレスギテ ハナガ ツーント スライ。

3-6 口

(口全体)

ネバネバ

○納豆は嫌いだ。口が〜する。

◎ナットーワ キライ ヨ。クチガ ネバネバ スルケン ナ。

[該当語なし]

○梅干しを丸ごと食べると、口が〜する。

※「ウメボシオ クチオ トンキラカシテ タベタイ。(梅干しを口をとがらせて食べたよ)」という言い方をする。

ニチャニチャ・ネバネバ

○あんまり甘いものを食べたから口が〜する。

◎アンマリ アマイモン タベタケン クチガ ニチャニチャ スライ。
ネバネバ スライ。

(歯)

ガタガタ

○寒かった。歯が〜鳴っている。

◎サムカッタ。ハガ ガタガタ ナリヨライ。

ズクズクズクズク

○虫歯がひどくなって、歯が〜する。

◎ムシバガ ヒドーナッテ ハガ ズクズクズクズク スライ。

○虫歯がひどくなって、〜と夜通し痛んでねえ。

◎ムシバガ ヒドーナッテ ズクズクズクズク ヨドーシ ウズイテ ノー。

(舌)

ヒリヒリ

○辛いカレーを食べたら舌が〜する。

◎カライ カレーオ タベタラ ベロガ ヒリヒリ スライ。

3-7 喉

カサカサ・カラカラ

○水をくれ。喉が〜だ。

◎ミズオ クレ ヤ。ノドガ カサカサ ヨ。

カラカラ ヨ。

イガイガ

○あくの抜けていない筍を食べて、喉が〜する。

◎アクノ ヌケテナイ タケノコオ タベテ ノドガ イガイガ スライ。

カサカサ

○この部屋は空気が悪い。喉が〜になる。

㊦ コノ ヘヤワ クーキガ ワルイ ワイ。ノドガ カサカサニ ナライ。
ゼーゼー

○息が苦しい。〜と言っている。

㊦ イキガ クルシ ヤ。ゼーゼー イーヨル。
ヒーヒー・ヒーヒー

○息切れで〜と言っている。

㊦ イキギレデ ヒーヒー イーヨル。

IV 胴体の感覚

4-1 肩

[該当語なし]

○肩が凝って〜する。

※「ケンベキガ コッテ キブンガ ワルーテ イケン。」という言い方をする。

4-2 胸

ハタハタ・ハタハタ

○ああ恐ろしかった。まだ胸が〜する。

㊦ アー コワカク。マダ ムネガ ハタハタ シヨライ。

[該当語なし]

○悲しくて悲しくて胸が〜しめつけられる。

※「カナシューテ カナシューテ ムネガ ハリサケソーナ。」という言い方をする。

ムカムカ

○悪いものを食べたようで、胸が〜してきた。

㊦ ワルイモン タベタ ミタイデ ムネガ ムカムカ シテキタイ。

4-3 腹

(空腹)

グーグー

○お腹がすいて〜いう。

㊦ オナカガ スイテ グーグー ユー。

○お腹の虫が〜鳴く。

㊦ ハラノ ムシガ グーグー ナク。

※「ズツノーテ イケナ ヤ。(重苦しくていけない)」「セツノーテ イケン。

(苦しくていけない)」の言い方もある。

(満腹)

タプンタプン

○麦茶を飲み過ぎてお腹が〜といって苦しい。

③ムギチャオ ノミスギテ オナカガ タブンタブン ユーテ ズツナ ヤノー。

※単に「オータ ズツナ ヤノー。(ああ、重苦しい)」と言うことが多い。

リンリン

○食べ過ぎた。腹が〜とはっている(している)。

③タベスギタ。ハラガ リンリン ハットライ。

※単に「ハラガ ハッテ ズツナ ヤノー。(腹がはって重苦しいなあ)」と言う。

(腹下し)

ガラガラ・ピーピー

○何か変なものを食べたようだ。腹が〜する。

③ナンカ ヘンナ モン タベタミタイ。ハラガ ガラガラ ナッテ ピーピーン
ナッタ。

ピーピードンドン

○下痢気味だ。腹が〜になった。

③ゲリギミデ ハラガ ピーピードンドン ナッタ。

4-4 胃

キリキリ

○困ったことが多くて(ストレスがたまって)、胃が〜痛む。

③ヨワック コトガ オオーテ イガ キリキリ イタマイ。

4-5 足

ムズムズ

○居心地が悪い。尻が〜する。

③グツガ(ジューガ) ワル ヤ。シリガ ムズムズ スライ。

※「ムズムズシテ イケマセナイ。(むずむずしてだめだ)」

V 手足の感覚

(手)

ビリビリ

○手が〜して、箸が掴めない。

③テガ ビリビリ フルーテ ハシガ ツカメン。

(足)

ガクガク

○歩きすぎて、足が〜する。

③アルキスギテ ヒザガ ガクガク スライ。

(その他)

ヌルヌル

○～したものが足(手)にあたった。ああ気持ち悪い。

◎ヌルヌル シタ モンガ テニ アクタイ。オーツト キシヨクワルヤ。

◎「オーツト ツツタマゲタ。キシヨクワル ヤノー。(ああ驚いた。気持ち悪いなあ)」とも言う。

VI 関節(骨)の感覚

カククンカククン・ガクガク

○寝違えて首が～する。

◎タガワシテ クビガ カククンカククン スライ。

ガクガク スライ。

ボキボキ・ボキボキ

○そんなに曲げると、骨が～(と)折れそうだ。

◎ソガイニ マゲタラ ホネガ ボキボキ オレソーヤ ナー。

※単に「ヘシマガリソーヤ。」と言う。

(よしだしゅういち 鳴門教育大学大学院)